

フトウミエラ

Leioptilus fimbriatus (Herklots)

ウミエラ目ウミエラ科

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー なし

選定理由

七尾湾に分布が限定されている。

形態

幅の広い羽状(幹)で、柄の部分は太く短く砂泥に埋もれ立つ。葉状体は30対で左右に重なり合って並ぶ。

国内分布

相模湾以南に分布。

県内分布

七尾南湾・西湾・北湾で希にみられるが、個体数はホソウミエラよりかなり少ない。外浦海岸での情報が少ない。

生態

個体の高さは20cm前後で内湾の水深20m以上の砂泥底に生息する。

生息地の条件

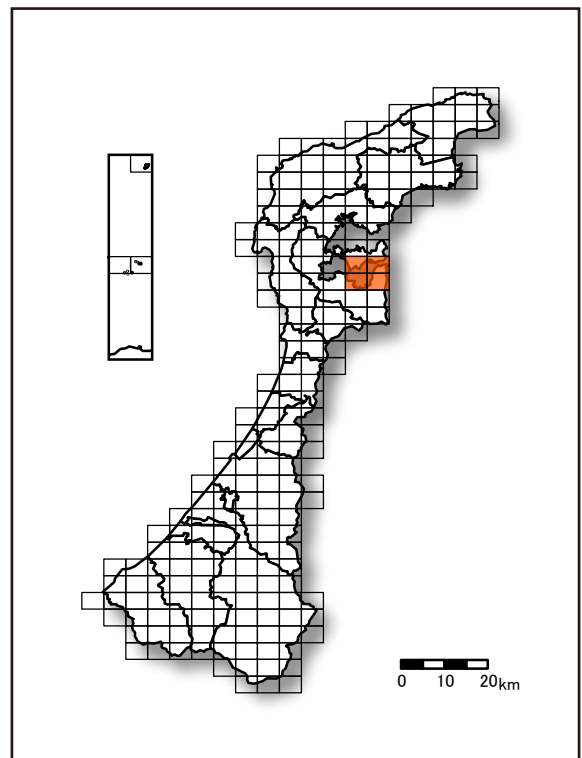
やや波あたりがよく砂泥質の急激な変化のないところ。

生存の危機

ホソウミエラよりもさらに危機に陥っているようである。



写真提供者：岡本武



県内の分布